





作業名	スモモの摘果	作業期間	4月下旬から5月中旬
圃場位置	山梨市	作業環境	○トイレ：作業場 ○休憩場所：作業場
利用者の声	○頑張らなければならない作業もあったが、外での農作業は楽しく、これからも続けていきたい。		
農業者の声	○慣れない作業であったが、頑張って取り組んでいた。1年間を通して、取り組むことができる作業内容を検討していきたい。		
作業・支援内容			
①		○低い一つの枝を全員で作業し、枝の上側、横側、先端の実を摘果する。実と実の距離は握り拳一つ分とすることを目安とし、一人一人確実にできるまで見守り支援した。	
②		○摘果方法は茎を残し、実だけ摘果する。残そうと思った実が取れてしまった場合に「他の実に大きくなってね、と思うことにしましょう。」と声をかけ、落ちてしまった実のことで精神的負担にならないように支援した。	
③		○高所の枝は脚立を使い作業をする。利用者さんの実態に応じ登る段数は違うが、脚立を身体の前方とした方が安定して作業ができる。脚立の設置については、支援者が安定した設置になっているか確認した。	
④		○一枝の摘果が終了したら、支援者に報告し取り残しの確認をする。取り残しの枝については、支援者が脚立に上り指さしをすることで確認し一緒に探した。	